

平成29年度 東京都大学医師会連絡協議会

2018年1月31日（水）

学士会館：千代田区神田錦町3-28

新専門医制度に対する 慶應義塾大学の取り組み

慶應義塾大学医学部

専修医研修センター長

医学教育統轄センター教授

鈴木 秀和

Hidekazu Suzuki, MD, PhD, FACG, AGAF, RFF



医師養成の過程

1. 学部教育（医科大学・医学部の教育）

- (1) 教養教育、基礎医学（1～2年生）
- (2) 臨床医学（3～4年生）
→ 共用試験（OSCE、CBT）
- (3) 臨床実習（5～6年生）
→ 卒業試験（医学課程を修了）

医師国家試験

2. 卒後臨床研修（2年間、必修）

3. 専門研修（基本領域の研修）

→ 専門医試験

生涯研修（サブスペシャリティ研修を含む）
専門医認定更新

医学教育統轄センター

共通プログラム

卒後臨床研修センター

領域別プログラム

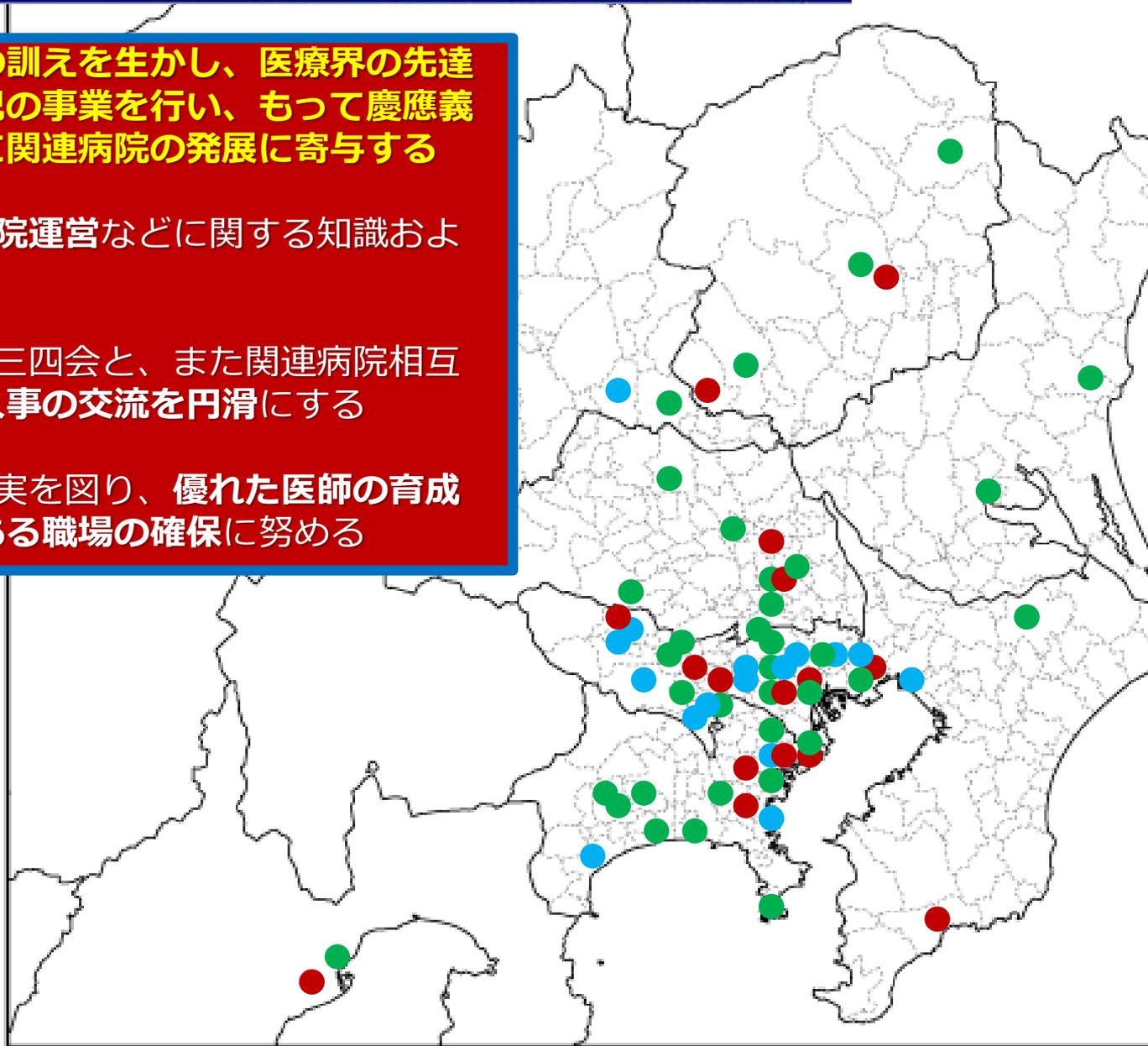
専門医センター（仮称）



福沢先生および北里先生の訓えを生かし、医療界の先達となることを心掛け、下記の事業を行い、もって慶應義塾大学医学部・病院並びに関連病院の発展に寄与する

- 1) 最新の医学・医療・病院運営などに関する知識および情報を交換し共有する
- 2) 本医学部・病院および三四会と、また関連病院相互の、密接な連携を保ち、人事の交流を円滑にする
- 3) もって、関連病院の充実を図り、優れた医師の育成に努め、また働きがいのある職場の確保に努める

- 500床以上
- 200-499床
- 100-199床



慶應メディカルアライアンス

Keio Medical Alliance (KMA)

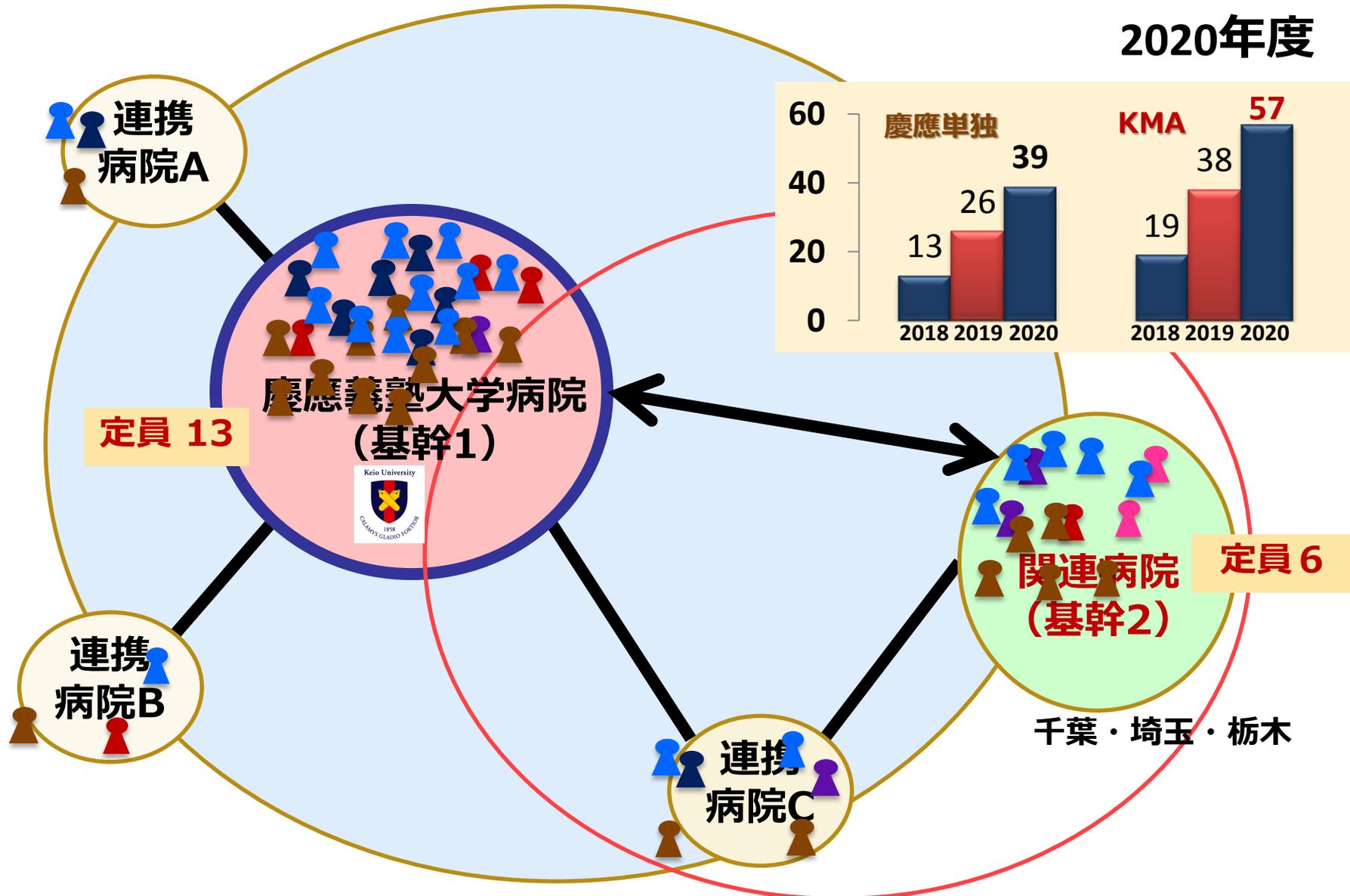
「慶應医学」の名のもとに、
先進的かつ質の高い医療を実践する
専門医集団



慶應アライアンス医療施設

慶應義塾大学病院および慶應義塾大学関連病院

慶應メディカルアライアンス (KMA)での専門医養成



専門医共通講習会

1. 医療倫理 (必修)
2. 医療安全 (必修)
3. 感染対策 (必修)
4. その他

慶應メディカルアライアンス
(KMA)としても実施

- 慶應義塾大学医学部 (専門医センター: 仮称)
- 慶應義塾大学病院
- 慶應義塾大学関連病院会
- 慶應医師会



(医療事故・医事法制、地域医療、医療福祉制度、医療経済(保健医療等)、臨床研究・臨床試験など)

受講単位

(1)認定単位は、一つのカテゴリーにつき 1 時間以上 2 時間未満の講習会には1 単位を、連続2時間以上のものには 2 単位を付与
・講習会の講師には受講単位 2 単位を付与

(2)専門医の更新申請に必要な共通講習受講単位数

- ①必修講習：医療倫理、医療安全、感染対策は 5 年間で各々1 単位以上
- ②全ての共通講習受講単位を合わせて 5 年間で 3 単位以上 10 単位以内